



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日 東

上場会社名 株式会社オーバル 上場取引所  
 コード番号 7727 URL http://www.oval.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷本 淳  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部門部長 (氏名) 池田 國高 (TEL) (03) 3360-5061  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日 平成27年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,902	2.2	156	—	240	364.4	53	592.8
27年3月期第2四半期	5,775	13.9	△8	—	51	72.8	7	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 59百万円(—%) 27年3月期第2四半期 △69百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	2.39	—
27年3月期第2四半期	0.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	21,228	12,897	58.7
27年3月期	20,935	12,911	59.6

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 12,458百万円 27年3月期 12,468百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
28年3月期	—	2.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,800	7.0	600	67.3	600	20.4	300	17.3	13.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	26,180,000株	27年3月期	26,180,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	3,775,793株	27年3月期	3,775,760株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	22,404,236株	27年3月期2Q	22,404,402株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ではありますが、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きを受けております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等を背景とした企業収益の改善がみられ、雇用や所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経営環境の下、当企業グループは、当連結会計年度を初年度とする3カ年の中期経営計画「ADVANCE 2018」において、「販路(市場)拡大」「販管費率の改善」「システムビジネスの改革」の基本方針を示し、業績の向上による、継続的成長を果たす一方、厳しい経済環境下に左右されにくい経営基盤の構築と、グローバル市場での競争力強化に向けた諸施策を推進しております。

当第2四半期連結累計期間の受注高は6,512百万円で前年同四半期に比べ0.3%減少、売上高は5,902百万円で前年同四半期に比べ2.2%の増収、利益面では営業利益は156百万円(前年同四半期は営業損失8百万円)、経常利益は240百万円(前年同四半期比364.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は53百万円(前年同四半期比592.8%増)となりました。

事業部門別の状況については、次のとおりであります。

## (センサ部門)

国内での設備投資がほぼ横ばいで推移しており、受注高は前年同四半期比0.3%増の3,509百万円、売上高は前年同四半期比6.0%増の3,439百万円となりました。

## (システム部門)

受注高は国内案件の受注により、前年同四半期比2.3%増の1,742百万円となりました。売上高は前連結会計年度に受注した海外大口案件及び国内案件等の売上により、前年同四半期比2.2%増の1,259百万円となりました。

## (サービス部門)

顧客からのメンテナンス依頼は若干減少して、受注高は前年同四半期比5.2%減の1,257百万円、売上高は前年同四半期比7.2%減の1,200百万円となりました。

## (その他の部門)

受注高、売上高共に前年同四半期比43.2%減の2百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ293百万円増加し、21,228百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ329百万円増加し、11,666百万円となりました。これは主に、現金及び預金が354百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が233百万円、商品及び製品が113百万円、仕掛品が143百万円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ36百万円減少し、9,562百万円となりました。これは主に、有形固定資産が81百万円増加しましたが、投資その他の資産が100百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の合計は、前連結会計年度末に比べ307百万円増加し、8,330百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ198百万円増加し、4,694百万円となりました。これは主に、短期借入金が76百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が84百万円、賞与引当金が79百万円増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ108百万円増加し、3,636百万円となりました。これは主に、長期借入金が69百万円、製品回収関連損失引当金が68百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ13百万円減少し、12,897百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が36百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が52百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の動向を勘案し、第2四半期連結累計期間(平成27年5月12日公表)を変更しております。詳細につきましては、平成27年10月26日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

なお、業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額  
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い  
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定  
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方  
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更  
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度について  
は、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及  
び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時  
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,021,845	2,667,555
受取手形及び売掛金	6,090,373	6,323,518
商品及び製品	449,026	562,306
仕掛品	288,187	431,733
原材料及び貯蔵品	1,153,574	1,213,724
その他	347,709	481,627
貸倒引当金	△14,312	△14,243
流動資産合計	11,336,404	11,666,221
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,579,617	5,580,238
その他(純額)	1,977,884	2,058,979
有形固定資産合計	7,557,502	7,639,217
無形固定資産		
125,300		107,719
投資その他の資産		
その他	1,926,201	1,825,312
貸倒引当金	△10,110	△10,110
投資その他の資産合計	1,916,091	1,815,202
固定資産合計	9,598,894	9,562,139
資産合計	20,935,298	21,228,360

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,867,935	1,952,570
短期借入金	1,453,706	1,376,951
未払法人税等	107,721	149,955
賞与引当金	271,465	350,985
損害賠償損失引当金	36,500	36,500
その他	758,016	827,124
流動負債合計	4,495,345	4,694,087
固定負債		
長期借入金	397,394	466,963
再評価に係る繰延税金負債	1,598,728	1,594,774
役員退職慰労引当金	27,598	11,032
環境対策引当金	13,801	13,801
製品回収関連損失引当金	—	68,246
退職給付に係る負債	1,070,466	1,101,641
資産除去債務	21,812	21,830
その他	398,424	358,237
固定負債合計	3,528,225	3,636,525
負債合計	8,023,570	8,330,613
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,200,000	2,200,000
資本剰余金	2,124,989	2,124,989
利益剰余金	4,649,473	4,639,411
自己株式	△402,924	△402,932
株主資本合計	8,571,538	8,561,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213,298	160,499
土地再評価差額金	3,270,468	3,274,422
為替換算調整勘定	550,324	586,735
退職給付に係る調整累計額	△136,978	△124,354
その他の包括利益累計額合計	3,897,112	3,897,303
非支配株主持分	443,075	438,975
純資産合計	12,911,727	12,897,747
負債純資産合計	20,935,298	21,228,360

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	5,775,427	5,902,423
売上原価	3,872,537	3,839,545
売上総利益	1,902,890	2,062,877
販売費及び一般管理費	1,911,800	1,906,410
営業利益又は営業損失(△)	△8,910	156,467
営業外収益		
受取利息	3,186	5,750
受取配当金	8,824	8,957
持分法による投資利益	4,995	—
受取賃貸料	6,128	5,852
為替差益	34,001	78,714
その他	19,795	21,476
営業外収益合計	76,933	120,751
営業外費用		
支払利息	12,033	12,880
持分法による投資損失	—	23,311
その他	4,248	725
営業外費用合計	16,282	36,917
経常利益	51,740	240,301
特別利益		
固定資産売却益	218	54
関係会社出資金売却益	—	3,156
特別利益合計	218	3,210
特別損失		
固定資産売却損	15	189
有形固定資産除却損	1,102	141
製品回収関連損失引当金繰入	—	68,246
営業所建替関連損失	—	3,650
特別損失合計	1,117	72,226
税金等調整前四半期純利益	50,840	171,285
法人税、住民税及び事業税	69,315	154,947
法人税等調整額	△36,289	△40,502
法人税等合計	33,026	114,445
四半期純利益	17,814	56,840
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,079	3,256
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,734	53,583



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	17,814	56,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,631	△52,798
土地再評価差額金	—	3,954
為替換算調整勘定	△90,997	38,854
退職給付に係る調整額	13,908	12,623
持分法適用会社に対する持分相当額	349	26
その他の包括利益合計	△87,371	2,660
四半期包括利益	△69,556	59,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72,384	53,774
非支配株主に係る四半期包括利益	2,828	5,726

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	50,840	171,285
減価償却費	165,482	171,857
固定資産売却損益(△は益)	△202	134
固定資産除却損	1,102	141
のれん償却額	7,562	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,996	△100
製品回収関連損失引当金の増減額(△は減少)	-	68,246
賞与引当金の増減額(△は減少)	46,426	79,262
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	92,310	44,032
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△37,263	2,289
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△423	△16,272
受取利息及び受取配当金	△12,011	△14,707
支払利息	12,033	12,880
為替差損益(△は益)	△3,185	4,540
持分法による投資損益(△は益)	△4,995	23,311
売上債権の増減額(△は増加)	△418,161	△252,870
たな卸資産の増減額(△は増加)	△193,862	△313,109
仕入債務の増減額(△は減少)	519,484	72,700
営業所建替関連損失	-	3,650
関係会社出資金売却益	-	△3,156
未払金の増減額(△は減少)	16,052	64,118
その他	53,961	△159,833
小計	301,149	△41,599
利息及び配当金の受取額	12,000	15,521
利息の支払額	△12,104	△12,871
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△89,410	△112,972
営業活動によるキャッシュ・フロー	211,634	△151,921

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△152,194	△200,096
定期預金の払戻による収入	25,049	234,006
有形固定資産の取得による支出	△58,517	△121,395
有形固定資産の売却による収入	441	229
無形固定資産の取得による支出	△8,859	△1,700
投資有価証券の取得による支出	△120	△91
営業所建替関連費用の支出	—	△3,545
貸付けによる支出	△3,437	△2,320
貸付金の回収による収入	2,398	2,237
子会社株式の取得による支出	△20,862	—
その他	△5,461	10,497
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221,564	△82,177
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	162,628	△93,957
長期借入れによる収入	200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△120,817	△111,100
自己株式の取得による支出	△7	△7
リース債務の返済による支出	△26,931	△24,896
配当金の支払額	△134,426	△56,010
非支配株主への配当金の支払額	△4,473	△8,801
財務活動によるキャッシュ・フロー	75,971	△94,775
現金及び現金同等物に係る換算差額	△43,410	14,696
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	22,630	△314,178
現金及び現金同等物の期首残高	2,607,469	2,817,496
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△6,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,630,100	2,496,735

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

該当事項はありません。